

こうこく便り 10月号

2025 年 10 月 24 日



社内報 編集・発行人
栗栖重久

○10月1日付 辞令交付

当社にOさん、Nさんをお迎えし、Oさんには松江営業所勤務を、またNさんには島根原子力事業所勤務をそれぞれ発令しました。Oさんは27歳、出雲市内にお住まいで今年4月から派遣社員として松江営業所に勤務していただいております、この度、社員としてお迎えすることとなったものです。

また、Nさんは24歳、出雲市にお住まいで9月末まで島根県内の製造会社にお勤めでしたが、退職され、縁あって当社にお迎えすることとなったものです。

お二人とも二十歳台で若く、やる気に満ちていて当社の将来を背負う貴重な人材として成長していただけると期待しています。



○造園土木本部のトピックス 福永本部長より

[今年の造園技能検定受検状況]

造園技能検定は、国家検定制度で職業能力開発促進法に基づき毎年1回試験が行われ、学科試験・実技試験・要素試験（枝葉を見て樹名を判別）の3つの試験に合格すれば造園技能士の資格を取得できます。今年度の造園土木本部の受検者2名が挑戦しました。

最後の試験の要素試験が、10月中旬に実施され、合否は来年3月ごろ発表される予定です。試験が終わるまでの期間、お二人とも日常の忙しい業務の合間や休日に練習されていたとのこと。努力が報われ、合格されて造園技能士として活躍されることを願っています。

《実技試験の練習風景》

2級造園技能士



《2級実技試験 本番作品》



○定期安全研修会はじまる。 山林調査本部 朝倉本部長、上畑部長より

作業のさらなる安全の向上を目的に、従来から行っている年に一度の「安全研修会」に加えて、受講者を少人数に絞り短期間で集中的に取り組む「定期安全研修会」の実施を準備してきました。

この度、実技研修ができる「豊平研修所」が9月下旬竣工したことに伴い、今月、10月14日（火）から新たな1泊2日の「定期安全研修会」を開始しましたので、今年の研修の概要を紹介します。

○研修1日目

「豊平研修所」近くの研修施設「とよひらどんぐり村」の研修室をお借りして室内研修を行います。

研修メニューは主に「危険予知訓練」、「伐倒作業のVR体験訓練」などです。

《危険予知訓練》



《伐倒作業のVR体験訓練》



○研修2日目

「豊平研修所」で実技の研修を行います。研修メニューは主に「高所作業車据え付け時の地耐力点検」「高所作業車を使用した作業場所へのアプローチ訓練」「ランヤードを使用した吊り下がり体験」「新型電動工具使用体験」などです。研修所には訓練用の模擬配電線を設置しています。

《高所作業車据え付け時の地耐力点検》



《作業場所へのアプローチ訓練》



《吊り下がり体験》



《新型電動工具使用体験》

